

## 英語 (リスニング)

## 第1問A 問2

短い発話を聞いて、その内容を適切に理解する問題で、各学力層で差がついた

問2 2

- ① The speaker didn't wear a sweater and feels cold.  
 ② The speaker feels too warm inside the classroom.  
 ③ The speaker is asking his teacher to turn on the heater.  
 ④ The speaker will decide what clothing to wear to school.

放送文 I wish I had worn a sweater! The heater in the classroom is broken, and it's snowing outside.

## 結果分析

第1問Aでは、短い発話を聞いて、その内容に最も近い意味の英文を選ぶ問題が4問出題され、問2では各学力層で差がつく結果となりました。放送された英文には〈仮定法〉が使われていて、事実と反することを述べていることから「セーターを着てこなかった」という①が正解となりますが、放送文のin the classroomに引きずられて②の選択、sweaterに引きずられて④の選択が多かったようです。

## 第1問A 問2

正解率	46.6%
SS65~70	88.4%
SS60~65	77.1%
SS55~60	62.4%
SS50~55	48.2%
SS45~50	38.1%

2021年度第1回ベネッセ・駿台  
 大学入学共通テスト模試  
 「英語(リスニング)」  
 受験者数: 383,866人  
 平均点: 47.7点  
 標準偏差: 17.7

## 指導のご提案

第1問A、第1問Bのような短い英文を聞いて、その内容に合う英文やイラストを選択する問題では、文法や語法の知識がキーになることを念頭に置いて丁寧に聞き取るという心構えが必要です。

共通テストまでの2か月半では、聴解力を鍛え続けることが大切です。毎日繰り返し音声を聞いて、耳を鍛えることは言うまでもありませんが、リーディングを行う際にも、文頭から理解し意味解釈を瞬時に行うよう意識させることが大切です。リーディングでは、時間があれば何度でも内容を確認することができるのに対して、リスニングでは、話し手が話す速度で瞬時に内容を理解しなければならないからです。

[実戦形式の類題演習のご提案ページへ](#)